



独立行政法人 和歌山病院
国立病院機構



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>

和歌山病院 ニュース

第37号

2013年5月発行

【当院の理念】

職員一同は、患者さまの権利と立場を尊重し、地域と密着した「安心と信頼をいただける病院」をめざします。

【患者の権利と義務】

◇患者の権利

- 1.良質で公平な医療を受けられる権利があります。
- 2.人格や価値観を尊重される権利があります。
- 3.診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 4.治療法を選択できる権利があります。
- 5.病気の診断・治療・予後などに関して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができる権利があります。
- 6.個人情報を守られる権利があります。
- 7.貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

◇患者の義務

- 1.ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にお伝えください。
- 2.検査・治療は説明をうけ、十分な理解と納得の上で受けてください。
- 3.他の患者の治療や医療提供に支障を与えないように配慮してください。
- 4.医療費の支払い請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

※和歌山病院は、「患者の権利宣言」（リスボン宣言）を尊重します。



目 次

2. 「着任のご挨拶」

看護部長 空山 直子

薬剤科長 山内 一恭

3. 「第5回市民公開講座を開催して」

経営企画室長 武永 幸一

4. 「第6回市民公開講座のご案内」

地域医療連携室

5. 「睡眠時無呼吸症候群の検査について」

研究検査科 東 佐知子

「和歌山病院リニアク更新のお知らせ」

放射線科

6. 「外来診療担当表」・「職員募集案内」

着任のご挨拶

看護部長
空山 直子



4月1日付で看護部長として赴任して参りました空山直子（そらやまなおこ）と申します。

看護師の職について28年目を迎え、近畿圏内での人事異動は和歌山病院で5施設目となります。和歌山県での勤務は初めてですが、和歌山病院は、開放型・地域医療支援病院として「地域に開かれた病院」をめざして病診連携、地域啓発活動に力を入れていると聞いておりましたので、その一員となれることを楽しみにしておりました。

看護部は「私たちは、みなさまの人権を尊重

しみなさまに寄り添い安心と満足と信頼のいただける看護を提供します」という理念のもと、患者様ひとり一人が安心して入院生活を送り地域に復帰していただけるよう、誠実な対応を心掛けています。

少子高齢化、在宅医療の進展、看護職員の役割増大およびチーム医療、役割分担の推進等医療・看護を取り巻く状況は大きく変化しています。看護の求められる役割を発揮し、地域のニーズに応えられるよう皆様から忌憚のないご意見をいただき、真摯に受け止め、「和歌山病院の看護は良かった」と言ってもらえるよう日々研鑽して参りたいと考えております。

着任のご挨拶

薬剤科長
山内 一恭



4月1日付の人事異動により、薬剤科長として赴任して参りました山内一恭（やまうちかずたか）と申します。この紙面をお借りしてご挨拶させていただきます。

私は国立・国立病院機構の薬剤師として30年目を迎え、和歌山病院は延べ6施設（4府県）目となります。これまでに高度専門医療を担う病院も経験しましたが、地域医療を重視した地域密着型の病院も経験しています。和歌山病院は、後者を代表するような病院であり、部門間の垣根も低く、職員が一丸となって目標に向かっていく、という環境が整っていることが伺えました。また、赴任してまもなく、200回目を迎える日高地区薬剤師会研修会に参加させて頂き、薬剤師も地域の病院・薬局と連携を密にしている事が身にしみて感じ取れました。

和歌山病院の薬剤師は私を含めて6名で、若手の薬剤師が半数以上を占めています。私はこ

れまでの施設でも「自施設で働けることを喜び、かつ誇りに思うこと。」を伝え、そのために薬剤師として研鑽・成長でき、また働きやすい風通しの良い組織・環境作りを常に考えてきました。

現在の薬剤師の業務は、多岐に渡りますが、安心・安全な薬物療法を提供することや医師の負担軽減のための業務展開が進んでいます。若い人材（財）を育成しつつ、「和歌山病院は、良質な薬物療法を行っているので安心して患者を預けられる。」と地域の先生方に思ってもらえるよう、微力ではありますが、全力を尽くしたいと考えています。

第5回市民公開講座を開催して

経営企画室長 武永 幸一

平成25年3月2日（土）御坊市役所隣にある御坊商工会議所大会議室にて、近隣住民を対象とした「第5回市民公開講座」を開催いたしました。

5回目の今回は、アンケートでも要望の多い「心臓」について、3回目に湯浅町にて開催した「心臓のお話」を日高地区でも開催することで計画いたしました。

3回目の公演後にも日高地区で同じ講演を計画するとお知らせしておりましたので、今回の講演は、4回目の御坊市での講演で多数の方々に御参加いただけたこともあり、御坊市で開催することに決定いたしました。

演者も前回と同じく、豊田診療部長と川崎副看護師長の2名にて行い、講演以外にも血圧測定、血管年齢測定、一酸化炭素濃度測定も実施いたしましたので、2時間程の講演でしたが参加された方々には満足いただけたのではないのでしょうか。

講演場所については、御坊市役所の敷地内にある「御坊商工会議所の会議室」をお借りし開催しましたが、講演場所を一般の方々が認知しておられるのか少し心配であったのですが、今回は100名を超える方々にご参加いただけたのでスタッフ一同大変感謝しております。今後の計画として、6月から7月頃に第6回市民公開講座を予定しておりますので、その際はご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

**国立病院機構 和歌山病院**
第5回市民公開講座
心臓
のおはなし
～あなたを襲う突然の病！！～
日時 平成**25**年**3**月**2**日（土）
13:00～15:00（開場12:00～）
会場 御坊商工会議所 大会議室
（御坊市役所敷地内）
御坊市園350番地28 ☎ 0738(22)1008
講演 「心臓病にならないために」
診療部長 豊田康誠
「生活習慣病予防 あなたは大丈夫??」
副看護師長 川崎 洋子
その他 「血圧、血管年齢、一酸化炭素濃度」等
測定コーナーを設置します。
（12:00～12:50頃 及び講演終了後）
【主催】独立行政法人国立病院機構 和歌山病院 地域医療連携室
0738(23)3921 <http://www.wakayama-hosp.jp/>

多数のご参加ありがとうございました



第6回

国立病院機構 和歌山病院

市民公開講座

知っておきたい肺炎のお話

～その咳うつかりすると命取り～

日時

平成**25**年**6**月**15**日(土)

13:00～15:00(開場12:00～)

会場

御坊市民文化会館

御坊市藺258番地 2 ☎ 0738(23)4881

「肺炎という病気について」

副院長(呼吸器内科医師) 駿田 直俊

「口腔ケアから誤嚥性肺炎を予防しよう」

看護師 出口 志帆子

「おいしく安全に食べよう

～誤嚥性肺炎を予防する食べ方の工夫～」

言語聴覚士 兜金 雅子

「肺炎球菌ワクチンについて」

主任薬剤師 丸山 直岳

講演

その他

「血圧、血管年齢、一酸化炭素濃度」等
測定コーナー を設置します。

お気軽にお立ち寄り下さい。

(12:00～12:50頃及び講演終了後)

参加無料

【主催】 独立行政法人国立病院機構 和歌山病院



0738(23)3921 <http://www.wakayama-hosp.jp/>

睡眠時無呼吸症候群の検査について

研究検査科 東 佐知子

睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは「睡眠中に10秒以上の呼吸停止が1時間あたり5回以上、または一晩に30回以上起こる状態」と定義されています。SASはいびきをかいて息が止まるだけの病気と思われがちですが、昼間の強い眠気による居眠りで交通事故、仕事のミスなどQOLの低下を招く病気です。また、重症のSASを放置すると、心筋梗塞・狭心症・高血圧など循環器系の疾患に悪影響することが明らかになってきたため、2010年には日本循環器学会のガイドラインにも取り入れられました。

当院では、SASを診断するのに、携帯型PSG検査・PSG検査（ポリソムノグラフィー検査）を行っています。検査の種類は、症状からの問診・日中の眠気の症状から検査の内容を決めています。

携帯型PSG検査は外来にて装着の説明を受けて頂き、自宅に携帯型の機械を持ち帰り、就寝前に鼻、胸、指にセンサーを患者様にて装着し、翌朝まで検査して

返却に来院していただく検査です。携帯型PSG検査で判断が難しい場合や精査が必要な場合にはPSG検査が不可欠となってきます。

PSG検査は一泊入院していただき、一晩中の睡眠状態を記録します。検査当日は夕方に来院していただき、8時くらいから検査となり朝起きた時点で終了となります。ぐっすり寝ているかを脳波で判断し、呼吸の状態、酸素飽和度、心電図（脈拍）、寝姿勢（体位）などを観察し、総合的に睡眠状態をみて判断します。

質の良い睡眠からの目覚めで快適な一日が始まります。“いびきをかく”“目覚めがすっきりしない”などの症状が気になる方はご相談下さい。



和歌山病院 リニアック更新のお知らせ

独立行政法人国立病院機構和歌山病院では、平成25年5月31日を目処に
画像誘導放射線治療（Image-guided radiotherapy; IGRT） がスタートします。



高精度放射線治療を行う技術のひとつとしてIGRTがあります。腫瘍に対して正確に放射線を照射

すること、隣接した組織に極力放射線を当てないこと。この二つが治療成績を左右する大きなカギになります。

今までの装置では放射線治療室とは別の部屋で位置合わせを行い、皮膚に印を付け、そして放射線治療室でその印を頼りに照射位置を決定していました。

当院の新リニアックは治療用のエックス線と同じ照射方向軸の観察用エックス線を使って、撮影、透視、CBCT（Cone Beam Computed Tomography）が可能となりました。

そしてその画像を瞬時に観察し、確認を行い、治療

を開始することができるので、毎回正確な照射が行えます。

呼吸によって位置が移動する腫瘍の場合、今までは腫瘍の移動範囲をすべて含む照射を行っていたため、正常組織に多くのエックス線が当たり、副作用が多いのが実情でした。今回の装置は透視を行いながら丁度良いタイミングで照射することができるので、より多くのエックス線を腫瘍に照射し隣接した組織に当たる量を減らすことができます。

このように最適な方法で毎回正確に照射しますので、当然今までよりも治療成績が向上するとされています。また腫瘍の縮小効果だけでなく、骨転移などによる痛みに対して鎮痛効果も期待して広く活用することができます。

放射線治療を受けるガンの割合は、欧米では約6割強で日本では3割弱ですから、今後ますます発展すると思われます。

日高・御坊地域に唯一の放射線治療機器ですから、地区の皆さんのために大いに活用して頂ければ幸いです。



平成25年5月1日

		月	火	水	木	金	
外 科	2 診	担当医	畑 田	乳腺外来 平 井	畑 田	有 本	
循環器内科	3 診	楠 山	石 井	担当医	楠 山	—	
	5 診	豊 田	尾 鼻	—	尾 鼻	豊 田	
	4・6診	石 井	大原（せ）	水越（予約のみ）	—	大原（茂）	
神経内科	6 診	中 西	—	河本（第2・4週）	—	河 本	
呼吸器センター	初診	1 4 診	柳 本	川 端	市 川	小 野	平 松
	再診	1 5 診	—	—	—	—	—
		1 6 診	駿 田	小 野	柳 本	赤 松	—
	専門外来（午後）	—	—	睡眠外来 駿田（再診）	禁煙外来 乾（第1・3週）	睡眠外来 駿田（初診）	
		—	—	COPD外来 担当医	赤松（第2・4・5週）	—	

※受付時間 8:30～11:30 診療時間 8:30～17:00

※再診については原則、予約制にしております（急患についてはこの限りではありません）

看護職員 募集中！

パートも同時募集中

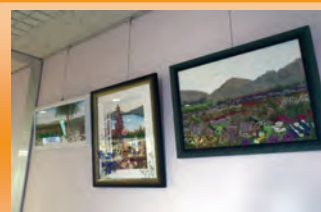
経験年数に応じたサポート体制あり！

病院敷地内に宿舎（ワンルーム）、
保育所完備！



ボランティア募集！

例えば・・・外来案内、創作（フラワーア
レジメント・押し花等）、図書
（読み聞かせ・貸出等）



押し花



フラワーアレンジメント

お問い合わせは TEL:0738-22-3256 管理課 給与係長まで

独立行政法人国立病院機構和歌山病院



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

院長／楠山 良雄
副院長／駿田 直俊

診療部長（内科系）／豊田 康誠
診療部長（外科系）／有本 潤司
呼吸器センター長／柳本 立太

＜お問い合わせ＞

TEL 0738-22-3256（代表）

※夜間・休日は 0738-23-1506

FAX 0738-22-2008（地域医療連携室）

<http://www.wakayama-hosp.jp/>